

JK課が選ぶ、さばえのとおき!

活動を通じてさばえのまちのことを知ったJK課のメンバーたちに、おすすめしたい“さばえのとおき”を教えてくださいました。

レッサーパンダ

RED PANDA

ふわふわで、寝ている姿もごはんを食べている姿もとにかくかわいい。時間を忘れていつまでも見ていられます。



RECOMMEND
8
期生

RECOMMEND
10
期生

RECOMMEND
9
期生

西山公園

NISHIYAMA PARK

自然がいっぱいで、動物園や道の駅、遊具など何でも。用事がなくてもつい遊びに行きたくなる場所です。



サバエドッグ

SABAE DOG

鯖江が誇る歩きながら食べられる「ソースカツ丼」。小腹が空いた時にさくっと食べられるし、何より美味しいので大好きです。



お菓子屋さんの数

SWEET SHOPS

鯖江市って実は、和菓子や洋菓子のお店が多いんです。卒業した今も、お気に入りのお店には通っています。

鯖江市役所

SABAE CITY HALL

普通の高校生はあまり訪れる場所じゃないかもしれませんが、JK課にとっては居心地の良い場所のひとつ!



RECOMMEND
1
期生

RECOMMEND
10
期生

ジャージャー

JKのトリセツ

「JK(女子高校生)のことなんてよくわからない」なんて言わないで。このトリセツ(取扱説明書)を読めば、ちょっとJKとの距離が近くなるかも…。



4 将来の夢について聞かないこと
(デリケートな時期です!)
「将来の夢は?」と聞かれても、その日によって変わることもあるんです。温かい目で見守ってください。

3 写真を可愛く撮ってほしいです。
写真に残すものだから、かわいく盛りたい!撮影する場所にもこだわると「わかってる!」って思う。

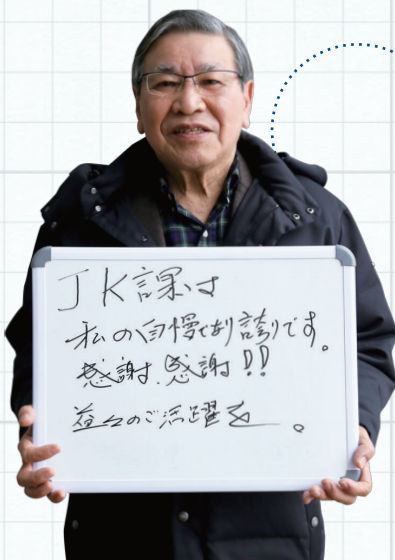
2 大人でもないし子どもでもない年齢なんです。
「高校生だからこう対応しておけばいいでしょ」と甘く見ずに対等に接してくれると嬉しいですよ。

1 写真撮る時は、髪を直す時間をください。
前髪命なので、急な撮影はちょっと焦ります。前髪とできればリップを塗る時間もあれば最高です!

大人必読!

牧野百男さん

前鯖江市長



まちづくりにはプロ市民だけでなく行政に無関心な層を第三勢力として巻き込むことが必要だと考えていました。その要である女子高校生を主役としたJK課は、これまでの大人の常識や価値観を根っこから覆すものだったと思います。そんなJK課の活動は、どんどん周りに波及し、OC課の誕生にもつながっています。発足の翌年には「総務大臣賞」を受賞するなど、国に評価していただいたことも本当に嬉しかったですね。

拝啓、JK課のみなさんへ

今だから伝えたいこと。

JK課とのかかわりの深い方たちに、今だから言える話やJK課のみなさんに伝えたいことを伺いました。

横井直人さん

総合政策課 主任
JK課共同提案者

鯖江市は市民協働のまち。行政からもっとも遠い存在である女子高校生を巻き込むことで、新しい市民協働のあり方を考えたいという狙いからJK課が誕生しました。発案した時から賛否両論ありましたが、「ぜひやらせてほしい」と元市長をはじめ市役所内に訴えたことを昨日のように覚えています。ゴールを決めず経過のなかでできることを考えるJK課の活動に「失敗」の文字はありません。これからも応援しています!



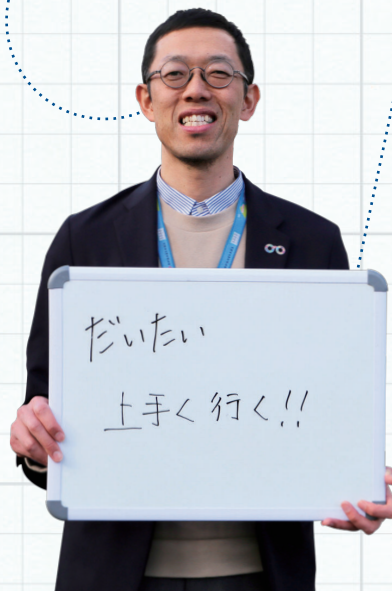
高橋藤憲さん

鯖江市議会事務局 次長
JK課1~7期担当

JK課の立ち上げ時は毎日が試行錯誤。市内外からもJK課に対する厳しいご意見をいただき、1期生の中には「周りの大人はすべて敵だ」と思っていたメンバーも多かったそうです。しかし、1年間活動を終えた頃には地域の皆さんに感謝して泣いているメンバーの姿も。地域の皆さんとともに、笑顔でメンバーを送り出したことが、とても嬉しかったです。私自身もJK課で過ごした7年は学びが多く、成長させてもらった日々でした。

田野泰宏さん

市民主役推進課
現 JK 課担当



今年からJK課を担当することになり、最初の打ち合わせからみなさんのパワーに圧倒されました。JK課の活動を通して感じたのは「大人が思っている以上にみんなしっかり自分の考えを持っている」ということ。毎回、たわいもない雑談から想定外のことが生まれていくワクワク感を私も楽しんでいます。普通の高校生活で難しいことでも背伸びして叶えられるのがJK課。みんなの「やってみたい」をこれからもサポートし続けます!

